

saveMLAKと公民館

2012年7月1日

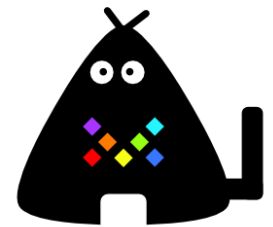
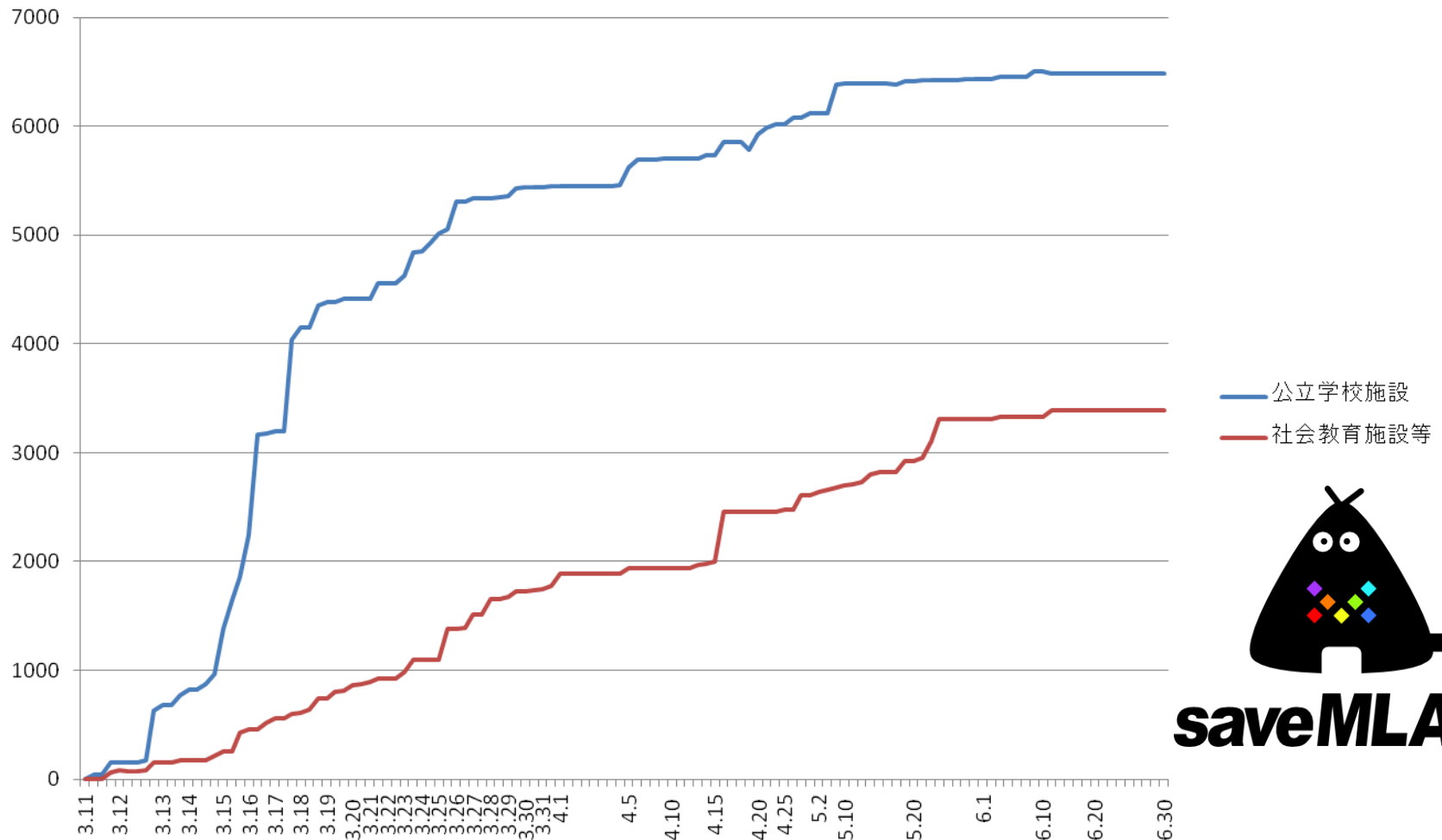
saveMLAK活動報告会2012

国立教育政策研究所

神代 浩



物的被害を受けた教育施設の推移 (文部科学省調べ)



saveMLAK

Kの歩み

- 2011年3月16日 savekominkan発足
 - 4月11日 saveMLAK発足
 - 6月19日 うきうきウィキ祭り（セシオン杉並）
 - 7月27日 受援者・支援者連絡調整会議
（仙台中央市民センター）
 - 11月10日 図書館総合展フォーラム
-
- 施設登録件数：6,237件
 - 被害報告施設件数：87件



- 2011年3月16日 savekominkan発足
 ← savelibrary発足より4日遅れ
- 4月11日 saveMLAK発足
 ← 4.23報告会に参加したK関係者はわずか
- 6月19日 うきうきウィキ祭り（セッション杉並）
 ← 第1回ウィキ祭りより56日遅れ
- 7月27日 受援者・支援者連絡調整会議
 （仙台中央市民センター）
 ← Lの会議より56日遅れ
- 11月10日 図書館総合展フォーラム
 ← その後目立った動きなし
- 施設登録件数：6,237件
- 被害報告施設件数：87件
 ← 文科省把握の被害件数：894件



なぜうまく行かなかったのか？

- 参加メンバーの不足
＝ほとんどの公民館関係者は無関心、無理解、戸惑い
- 公民館関係者の分裂
＝公民館職員、自治体職員、研究者など関係者相互の連携欠如
図書館関係者等他の社会教育関係者との連携欠如
- I C T能力の不足
＝関心あってもどう使えばいいのかわからない



東日本大震災と公民館



- 被災した公民館
 - 避難所となった公民館
 - 「指定避難所」等に指定されていなかったのに避難者を受け入れた公民館
 - 「指定避難所」等に指定されていなかったで避難者を受け入れなかった公民館
 - 被災して避難者を受け入れたくても受け入れられなかった公民館
 - 被災しなかったが開店休業状態となった公民館
 - 被災しなかったが支援物資の保管場所となった公民館
- 等々

公民館の果たした役割

- 地域の防災教育の拠点
- 避難所（短期及び長期）
- 自館被災→他の避難所運営の支援
- ボランティア受付・派遣センター
- 物資配送の拠点
- 復興に向けた学習活動、住民集会等の場
- 学習を通じた癒やしの場
- 震災体験談の収集



等々

ビッグパレットふくしま（郡山）

- 3月16日富岡町、川内村等から約2,500人避難
- 4月10日ノロウィルスの疑いがある患者発生
- 4月11日「歌って踊って物真似のできる社会教育主事」着任
- 経路図・フロアマップ作成→足湯ボランティア、喫茶コーナー、「おだがいさまセンター」、広報誌発行、図書室、ミニFM局・・・
- 7月17日「夏祭り」実施
- 8月31日閉所
- 9月30日「生きている生きてゆく」刊行



東海大学チャレンジセンター

- 大船渡市越喜来泊地区仮設公民館



盛岡市中央公民館：3.11絵本プロジェクトいわて



今後の活動に向けたタネ

- 全公連の協力：施設情報提供
被災公民館ツアー企画
- 公民館復興のモデル・プロジェクト
ex. ICTを活用した被災地公民館運営支援
仮設公民館の寄贈
被災体験談収集への支援
- 全国の公民館のより強いネットワーク構築



引き続きご支援よろしく申し上げます。



<http://savemlak.jp/wiki/saveMLAK>